

品目:水稲

地区名:上越市上新町

① 実証技術・使用時期

技術名:ほ場水管理システム
WATARAS

メーカー:株式会社

クボタケミックス

使用時期:5月から9月頃まで



② 技術内容

水田の給水・排水をスマートフォンやパソコンでモニタリングしながら、遠隔操作や自動制御ができるシステム。

水管理労力を低減(約8割削減)できるほか、設定した時間に給水することにより無駄な配水を減らせるので、用水の節水(約5割減少)につながる。参考:株式会社クボタケミックスホームページ



③ 経営体の概要

所在地:上越市上新町

経営体名:農事組合法人 かみしんまち

経営面積:32ha(内、水稲28ha)

構成員:21人

④ 技術の効果(感想)

ほ場整備された約1haほ場に給水栓が2基設置されている。その内の1基に「WATARAS」を設置し、日々の水管理をしている。

各ほ場の草刈りと水管理は、法人から構成員(管理者)に委託しているが、「WATARAS」を使用することで、遠隔操作等が可能となり、管理者の軽労化が図られた。

これまでは、早朝や深夜に入水状況の確認が必要であったが、自宅からスマートフォンで管理できるため、ほ場に行くことなく入水操作ができるようになり、また、揚水機場の運転日時に合わせた操作も可能となり、水管理労力の削減につながった。